

大府市民の安全にも直結する大問題

請願採択求め論戦 共産党・久永市議

9月定例会市議会は10月1日に閉会しました。日本共産党の久永かずえ市議は、計28本の議案を一つひとつ精査し約8割の22議案に賛成。6議案に反対し、それぞれ積極的に討論を行いました（詳細はホームページでご紹介しています）。今号では「請願」の審議について報告します。

紹介議員として

請願は「老朽原発の廃炉」を政府に求める意見書を出してほしいというもの。福島原発事故を経験して「安全神話」は崩壊。再稼働反対・「原発ゼロ」が

おおおかわら版

発行 / 日本共産党大府市議団
☎0562-48-0194

2019年11月3日(日)
No.1325



「老朽原発廃炉に関する意見書提出を求める請願」市議の態度は？ [敬称略]

賛成 「採択すべき」と主張 共産党など3会派7市議

- 日本共産党 久永かずえ
- 市民クラブ 小山昌子・大西勝彦
三宅佳典・野北孝治・木下久子
- 風民の会 鷹羽富美子

▽原発で事故が起きれば影響は全国に及ぶ。海外に向けた風評被害も。市民の公益を侵す問題で、大府市に無関係とはならない。
▽自分も原発立地自治体出身だが、その自治体だけの問題ではない。
…など「請願採択に賛成」の討論。

反対 多数で「不採択」に 自民・公明など4会派11市議 (議長を除く)

- 自民クラブ 藤本宗久・太田和利
酒井真二・鷹羽琴美・加古守・早川高光
- 公明党 柴崎智子・国本礼子
- 無所属クラブ 鷹羽登久子・宮下真悟
- 無会派クラブ 森山守

▼原発を無くして電力は確保できない。廃炉をめぐる国論は二分している。事故の影響も少ない一地方議会が言うべきことではない。
▼安全基準は世界一厳しい。国のことに地方がものを言うのは不適切。
…など「請願採択に反対」の討論。

国民多数の声となるなかで改めて「安全」を求める趣旨です。久永市議は「当事者性があるのか」「安全委員会でクリアされている」などの請願反対の意見に対し、ひとたび事故が起きれば今の人類の力で制御できない原発の危険性を指摘。他の2会派6市議とともに採択を求めて頑張りました。

「老朽原発廃炉」の請願を審議した市議会総務委員会。請願提出者からは、委員会に参考人として出て趣旨を説明し質疑にも答えたい、と申し出が…。これに賛成したのは共産党の久永市議・総務委員だけでした。
請願者がその趣旨を直接訴えられる場所は、やはりあるべきではないでしょうか。

参考人の出席を拒絶

請願審議の総務委員会

請願権を否定!? 某議員の暴論

「老朽原発 廃炉」の請願に背を向けた自公ら11議員。その1人は請願採択に反対する自分の「理由」をこう述べました。「請願代表者は市外の方で原発立地自治体の方でもなく、放射能・エネルギー問題の専門家でもない活動家」だから「大府市議会が採択すべき内容ではない」と。原発のない地域で素人の住民は放射能不安の声をあげてはならん、と言っているのでしょうか。議会への請願は憲法上の固有の権利(第16条)。その否定にもなる暴論・迷言です。



無料 法律相談

11月20日(水)午後6時～
弁護士が対応します

ご予約が必要ですが、お急ぎの方は別途対応いたします。まずはお気軽にお電話ください。
●久永かずえ 090-1758-3521
●長坂よしのり 0562-48-0194